

# だれでもできる

## KENTEM-CONNECT

### 目 次

#### □ KENTEM-CONNECT の概要

01 KENTEM-CONNECTについて	1
02 KENTEM-CONNECTの画面構成	2

#### □ KENTEM-CONNECT を操作する前に

03 クラウドサービス管理画面でKENTEM-CONNECTを使用できるように設定する	3
04 工事を作成し割てる	9
05 SiTECH 3Dの3D施工データを出力する	14
06 SiTE-Scopeのデータを転送する	16
07 SiTE-NEXUSのデータを転送する	19
08 ファイルをKSデータバンクにアップロードする	21

#### □ KENTEM-CONNECT の操作

09 KSデータバンクからファイルを取り込む	24
10 3Dデータを共有する	28
11 3Dデータの任意の位置にメモを追加する	30
12 画像・動画ファイルを取り込む	32
13 快測ナビでKENTEM-CONNECTと連携する	35
14 快測ナビモニターを使用する	38
15 発注者を招待する	43
16 招待メールから発注者情報を登録する	45
17 遠隔臨場SiteLiveでKENTEM-CONNECTと連携して検査を実施する	48

# 本書の見方

本書は『KENTEM-CONNECT』の操作についてご説明しています。  
操作をされる際にご活用ください。

## 各ページに表示されるアイコンについて

『KENTEM-CONNECT』は、発注者 / 受注者の方にお使いいただけるソフトです。  
しかし、操作によっては発注者または受注者の方のみ使用できるものもありますので、本書の各ページに以下のアイコンを表示しています。

STEP  
**11**

### 3D データの任意の位置にメモを追加する

3D データ上にピンを配置し、メモを追加します。

**01** | ピンを配置し、メモ情報を入力します。

1 をクリックします。

**発注者** **受注者**

The screenshot shows a software window titled "STEP 11" with the main heading "3D データの任意の位置にメモを追加する". Below it is a sub-instruction: "3D データ上にピンを配置し、メモを追加します。". A numbered step "01 | ピンを配置し、メモ情報を入力します。" is followed by a sub-step "1 をクリックします。". At the bottom right, there are two buttons: "発注者" (blue) and "受注者" (yellow), which are enclosed in a dashed green rectangle.

**発注者**

発注者が使用できる機能です。

**受注者**

受注者が使用できる機能です。

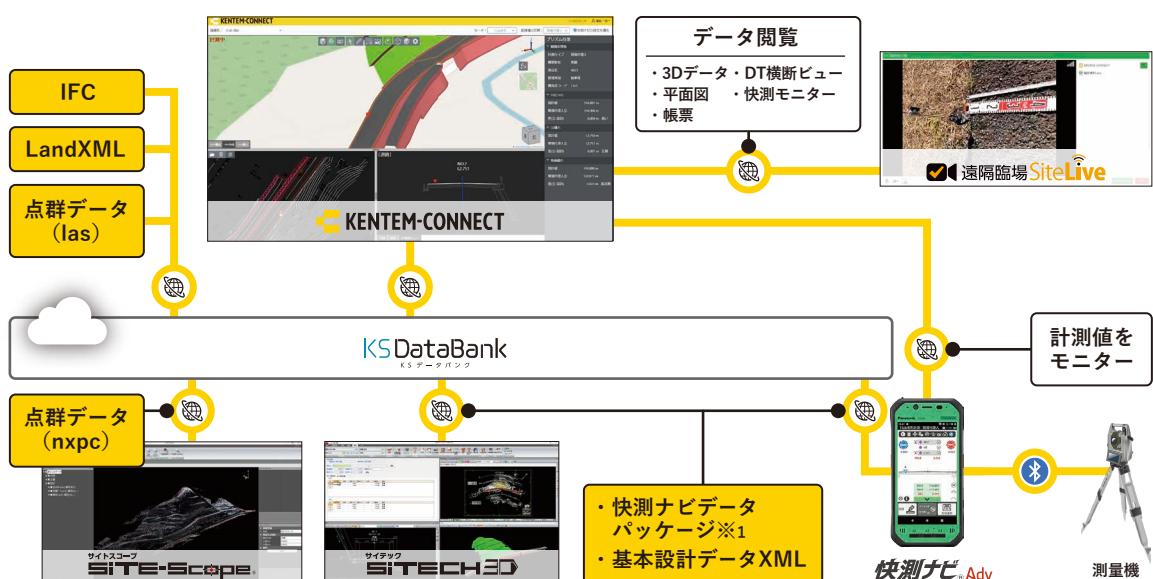
# STEP 01

## KENTEM-CONNECT について

KENTEM-CONNECT についてご説明します。

「KENTEM-CONNECT」は、ブラウザで動作する3Dデータ閲覧・共有の新たなプラットフォームです。測量端末とクラウドを接続し、PC上の3Dデータ（サイバー空間）と建設現場（フィジカル空間）をリアルタイムに繋ぎます。「KENTEM-CONNECT」によるデジタルツインの実現で、非対面での働き方を支援し、建設業のニューノーマル（新常態）な働き方をご提案します。

### アプリケーションとの連携イメージ



※ 1 快測ナビデータパッケージとは、「路線データ」「図面データ（CAD）」「座標データ」「サーフェスデータ」を出力したデータのことです。

※ 2 「KENTEM-CONNECT」のご利用には、別途「KS データバンク」（有償）のご契約が必要です。

※ 3 「KS データバンク」「遠隔臨場 SiteLive」の連携は、「KENTEM-CONNECT」と同一のクラウドサービス ID でのご契約が必要となります。

※ 4 データのアップロードおよびシステムのご利用には、インターネット接続環境が必要です。

STEP

02

# KENTEM-CONNECT の画面構成

KENTEM-CONNECT の画面構成についてご説明します。



3D ビュー



快測ナビモニター

## 1 モデルツリー

3D モデルをツリーで表示します。  
チェックボックスで、表示 / 非表示の切り替えが可能です。

## 2 3D ビュー

取り込んだデータを 3D で表示する領域です。  
マウス操作 (P26) や 3D ビュー右下のナビゲーションキューブの任意の箇所をクリックすることで、視点移動が可能です。

## 3 平面図ビュー

KS データバンクにアップロードした図面を表示します。  
プリズムの計測位置がリアルタイムに表示され、快測ナビ側で記録した箇所には、マーカーが表示されます。

## 4 線形・DT 横断ビュー

「平面ビュー」「縦断ビュー」「DT 横断ビュー」を表示します。  
任意のビューをタブで切り替えることができます。  
また、「DT 横断ビュー」では、プリズムの計測位置がリアルタイムに表示され、快測ナビ側で記録した箇所には、マーカーが表示されます。

## 5 プリズム位置 / 記録点情報

観測点情報や標高、CL 離れ、断面離れ、設計面との差、設計点との差、観測点座標などのプリズムの計測位置の情報が表示されます。  
また、3D ビュー上でクリックしたマーカーの記録点情報を確認することができます。

# STEP 03

## クラウドサービス管理画面でKENTEM-CONNECT を使用できるように設定する

KENTEM-CONNECT を使用するには、クラウドサービス管理画面での設定、および KS データバンクのインストールが必要です。

受注者

### 設定の流れ

01

管理者情報の登録

P4

[管理者が行う操作です]

管理者情報を登録し、クラウドサービスを利用できる状態にします。

02

メンバー招待

P6

[管理者が行う操作です]

クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

03

個人情報の登録

P7

[メンバーが行う操作です]

招待メールからクラウドサービス管理画面を起動し、個人情報を登録します。

04

KSデータバンク  
インストール

P8

KS データバンクをインストールします。

KS データバンクは、構造物モデルや地形モデル、平面図などの各種データを保管するクラウドサービスです。

### 詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、

「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



# 01 管理者情報を登録します。

1 以下のアドレスにアクセスし、クラウドサービス ID・メールアドレスを登録します。

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

ログイン用アドレス <https://my.ks-cloud.net/first>

管理者情報の登録

この度は、ご成約ありがとうございます。  
クラウドサービスIDと管理者のメールアドレスを入力して「登録する」ボタンを押してください。

クラウドサービスID 12345678  
メールアドレス ichi-kensetsu@kentem.co.jp

1 入力  
2 登録する キャンセル

クラウドサービス ID は、ご注文時に送信させていただいたメールをご確認ください。

差出人：建設システムクラウドサービス  
(ks-cloud@kentem.co.jp)

件名：「クラウドサービス」登録完了のお知らせ



2 管理者情報の登録が完了しました。

※登録されたメールアドレスにメールが送信されます。

管理者情報の登録完了

以下のアドレスにメールを送信しました。

ichi-kensetsu@kentem.co.jp

3 完了

3 メールの URL からクラウドサービス管理画面を立ち上げます。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

4

4

**4** 引き続き、名前・パスワードを登録します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

ヘ メンバー情報

氏名 **必須** 建設 一部  
姓 名

パスワード **必須** \*\*\*\*\*  
半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

パスワード（確認用） **必須** \*\*\*\*\*

5 入力

**5** 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択 SiteBox 利用規約

SiteBox 利用規約

この規約（以下、「SB規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）の提供する SiteBox に係る一切の製品及びサービス（アプリケーション、ウェブサイトを含む。以下、総称して「SBサービス」といいます。）の利用に関する条件を、お客様と当社の間で定めるものです。  
当社は、SB規約にご同意されることを条件として、お客様にSBサービスの利用を許諾致します。SBサービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

6 確認  
7 同意

第1条（SB規約の範囲、変更）  
1. SB規約は、SBサービスの提供及び利用に関して、当社及びお客様に適用されます。

8 登録する

クラウドサービス管理画面 ヘルプ

④ メンバー登録の完了

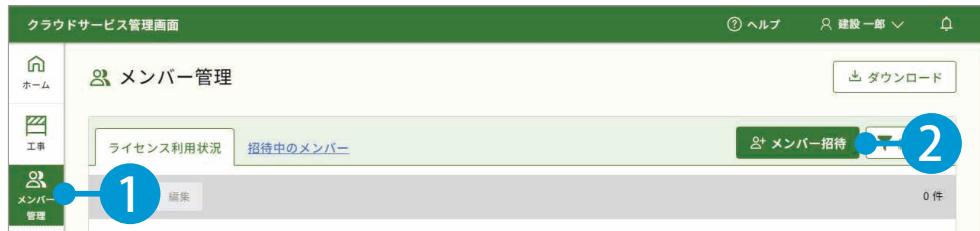
メンバー登録が完了しました

完了 9

5

## 02 | クラウドサービスを利用するメンバーをメールで招待します。

- 1 [メンバー管理] → [メンバー招待] をクリックします。



- 2 招待するメンバーのメールアドレスを入力します。

メールアドレスの登録  
新規登録するメンバーのメールアドレスを入力して「次へ」ボタンを押してください。

メールアドレス

jirou-kensetsu@kentem.co.jp  
saburou-kensetsu@kentem.co.jp

次へ

\*個人のメールアドレスをお持ちでない場合は、フリーのメールアドレスをご登録していただく必要があります。

- 3 KENTEM-CONNECT を使用するには、「工事の割当て(P12)」を行う必要があります。権限欄にて[管理者]を選択します。その他のアプリおよびサービスの権限については、必要に応じて行ってください。

登録メンバーの確認（権限の設定）

下記のメンバーを追加します。  
各メンバーの権限を設定し、「登録する」ボタンを押してください。  
※追加するメンバーにメンバー登録のリクエストメールが配信されます。

メールアドレス	権限	所属組織	所属工事	
jirou-kensetsu@kentem.co.jp	メンバー	選択してください	選択してください	<input type="checkbox"/>
saburou-kensetsu@kentem.co.jp	メンバー	選択してください	選択してください	<input type="checkbox"/>

	SiteBox トンネル	SiteBox
<input type="checkbox"/> 利用	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/> 利用	<input type="checkbox"/>	

登録する

完了

\*登録した各メールアドレスに、招待メールが配信されます。配信されたメールには、有効期限があります。

## あとでメンバーの権限を変更する場合

[メンバー管理]より、メンバーの権限を変更することができます。

## 03 | 招待メールから、個人情報を登録します。

- 1** 招待者にはメールが届きます。メールの URL をクリックし、クラウドサービス管理画面を起動します。

ご利用いただきありがとうございます。

以下のURLをクリックして、メンバー登録の続きを行ってください。

<https://my.ks-cloud.net/>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

1

- 2** 名前とパスワードを入力します。

② メンバー情報の登録

下記の内容を入力して「登録する」ボタンを押してください。

氏名 <small>必須</small>	建設	二郎
パスワード <small>必須</small>	*****	
パスワード（確認用） <small>必須</small>	*****	

半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上

2 入力

- 3** 利用規約に同意し、登録を完了します。

アプリケーション選択 KENTEM-CONNECT 利用規約

KENTEM-CONNECT 利用規約

この規約（以下、「KC規約」といいます。）は株式会社建設システム（以下、「当社」といいます。）と、当社の提供するKENTEM-CONNECTに係るサービス、又はアプリケーション（以下、「KCサービス」といいます。）を利用するお客様との間の権利義務を定めたものであります。当社は、KC規約にご同意されることを条件として、お客様にKCサービスの利用を許可致します。KCサービスをご利用になられる前にご一読をお願い申し上げます。

**第1条（KC規約の範囲、承諾及び変更）**

1. KC規約は、KCサービスを提供するために当社がお客様に提供する一切のサービス（アプリケーション、ウェブサイトを含みますが、これらに限りません。）の利用について適用されます。

2. 当社は、いかなるお客様の意見を尊重することなく、KC規約の内容の一部若しくは全部を変更し又は削除（以下、「KC規約の変更」といいます。）することができるものとします。KC規約の変更の効力は、当社からお客様に通知した時、又は、当社のウェブサイト、KSデータリンクに係るサーバーの操作に係るウェブサイト若しくはKCサービスの提供に係るウェブサイト及びアプリケーション上に掲載した時の中で、最も早い時点から生じるものとします。

3. 当社規約の変更後最初にお客様がKSデータリンクに係るサービス又はKCサービス（以下、両サービスを合わせて「当社サービス」といいます。）を利用した時、お客様は変更後のKC規約に同意したものとみなし、以降、お客様に対して変更後のKC規約が適用されるものとします。お客様に從事するる（雇用契約の有無を問わないものとします。以下、「お客様従業員」といいます。）が当社サービスを利用しての場合において、お客様の同意（または承諾）を要するものとします。

利用規約に同意する

3 確認

登録する 5

7



## 04 | KS データバンクをインストールします。

- 1 [App一覧] → [インストーラ] をクリックします。

すべてのアプリ一覧		
<b>KSデータバンク</b>	<b>SiteBox</b>	<b>SiteBox トンネル</b>
施工中に発生する写真や書類、図面といった各種データをバックアップ。	工事写真の撮影と電子小黒板作成、さらには実測値の記録もスマートフォン1台で運用可能に。	山岳トンネル工事の品質管理試験に対応。
契約状況： ■ 契約中 <a href="#">利用規約</a>	契約状況： ■ 契約中 <a href="#">利用規約</a>	契約状況： ■ 契約中 <a href="#">利用規約</a>
<a href="#">マニュアル</a>	<a href="#">マニュアル</a>	<a href="#">マニュアル</a>

※インストールの手順に関しては、[マニュアル] をクリックし、ダウンロードしてください。

### KS データバンクの操作について

ヘルプ機能をお使いください。

KS データバンクの画面上の [ヘルプ] タブ  
→ [ヘルプ] でヘルプが起動します。



# STEP 04

## 工事を作成し割当てる

作成した工事を KENTEM-CONNECT で使用する工事として割当てます。

※工事の割当では、権限が「管理者」のみご使用いただけます。

### 操作の流れ

受注者

#### 01 | クラウド工事 新規作成

P9

クラウドサービス管理画面にて、KENTEM-CONNECT に割当てる工事を作成します。

#### 02 | 工事の割当て

P12

作成した工事を、KENTEM-CONNECT で使用する工事として割当てます。

### 詳しい操作方法についてのご案内

このマニュアルでは、基本的な操作の流れを説明しています。

クラウドサービス管理画面の詳しい操作については、

「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」または「ヘルプ」をご覧ください。



#### 01 | 新規に工事を作成し、工事情報を入力します。

- [工事] → [新規工事作成] をクリックします。

The screenshot shows the 'Cloud Service Management Interface' with the following details:

- Left Sidebar:** Includes icons for Home, Work (highlighted), Member Management, and Contract Information.
- Top Bar:** Includes links for Help, User Profile (建設一郎), and Logout.
- Main Area - Work Order List:**
  - Header:** Shows 'Work Order List' and a 'New Work Order Creation' button (labeled 2).
  - Buttons:** Includes 'Delete', 'Complete', and 'Edit' buttons.
  - Data Table:** Shows a table with columns for Work Order ID, Name, Abbreviation, Manager Comment, Site Representative, and Start Date.
  - Bottom Buttons:** Includes 'Delete' and 'Import' buttons.
- Annotations:**
  - Step 1:** Points to the 'Work' icon in the sidebar.
  - Step 2:** Points to the 'New Work Order Creation' button in the header.
  - Page Number:** A large number '9' is located at the bottom center of the page.

**2** 工事情報を入力します。

工事一覧 > 新規工事作成

工事情報の入力

休日の基本設定

休日の詳細設定

CORINS データ (.xml)を取り込んで作成することもできます。

3 入力

CORINS取り込み ファイル(.xml)選択 選択 取り込み

CORINS登録番号

工事名 サンプル工事

略称

管理者用コメント

**3** 必要に応じて、メンバーを割当てます。

割当解除 + メンバーを割当

名前 メールアドレス ライセンス

建設一郎 ichi-kensetsu@kentem.co.jp

4

メンバー 紋込み

名前 メールアドレス ライセンス

建設二郎 jirou-kensetsu@kentem.co.jp

建設三郎 saburou-kensetsu@kentem.co.jp

5

追加する 6 ル

10

## 02 | 休日設定を行います。

- 1 [次へ] をクリックします。



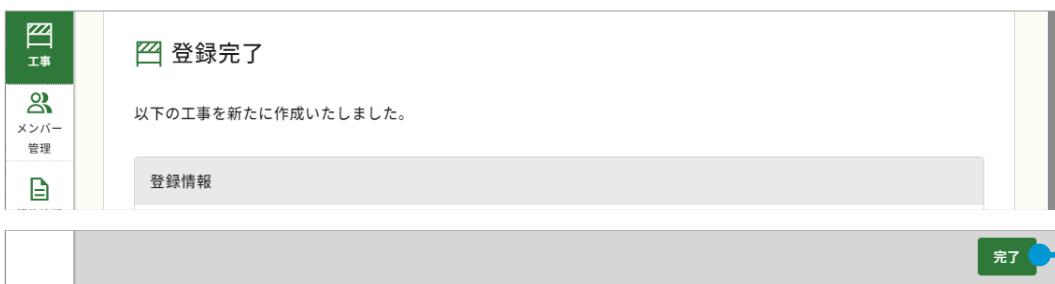
- 2 休日の曜日・祝日を設定します。



- 3 休日の詳細を設定したら、[登録する] をクリックします。



- 4 クラウドサービス管理画面上に、工事データが作成されました。



## 03 | 作成した工事を割当てます。

- 1 [契約情報] をクリックし、[KENTEM-CONNECT] のアクション欄の [工事の割当て] をクリックします。

契約ID	契約名	契約期間	ライセンス数
快測Scan	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	3 /10 ライセンス	
快測AR	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	5 /10 ライセンス	
KA コンストラクションスク…	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	8 /20 ライセンス	
KA INNOSiTE TK SiTECH	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	-	
KA INNOSiTE TK SiTE-Scope	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	-	
現場支援 フィールド・ネット	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	8 /10 ライセンス	

- 2 作成した工事の [選択] をクリックします。

工事名	略称	管理用コメント
サンプル工事		
サンプル工事2		

- 3 工事が割当てられました。

アクション	サブID	契約期間	状態	利用工事
工事の解除	C0001	20XX/XX/…	契約中	サンプル工事

### 関連ソフトとの連携について

各ソフトからの [KENTEM-CONNECT 出力] および KS データバンクでのファイルのアップロードについては、工事を割当てていない状態でも実行することができます。

STEP

05

# SiTECH 3D の 3D 施工データを出力する

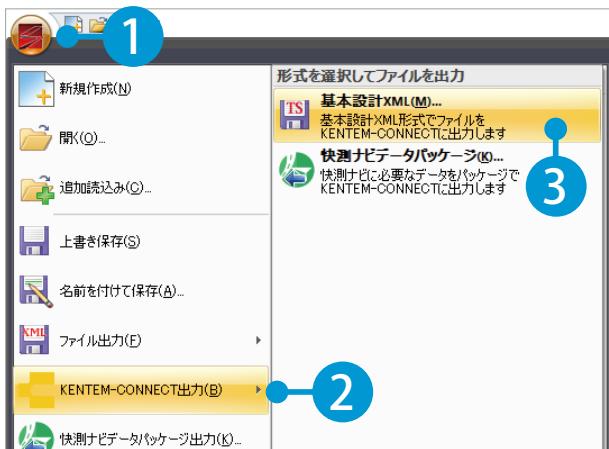
SiTECH 3D で作成した 3D 施工データを出力します。

受注者

「SiTECH 3D」の手順が含まれます。

## 01 | SiTECH 3D にて、[KENTEM-CONNECT 出力] を実行します。

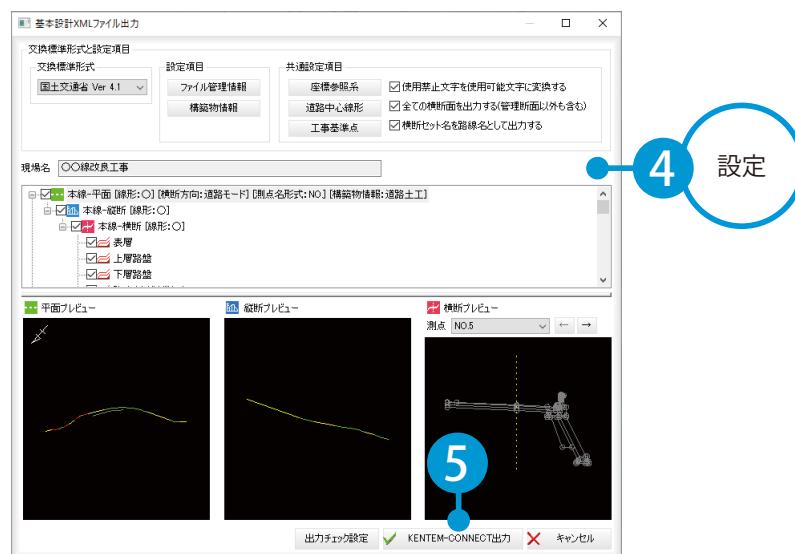
- 1 画面左上の [ファイル] ボタン → [KENTEM-CONNECT 出力] → [基本設計 XML] をクリックします。



### 3D 施工データの作成方法について

3D 施工データの作成方法については、  
SiTECH 3D のマニュアルをご確認ください。

- 2 出力に関する設定を行います。



設定

14

## 02 | アップロード先の工事を選択し、出力します。

- 1 ログインして、工事データを選択します。

※クラウドサービスの工事の選択画面に工事がない場合は、[新規作成] から工事を作成してください。

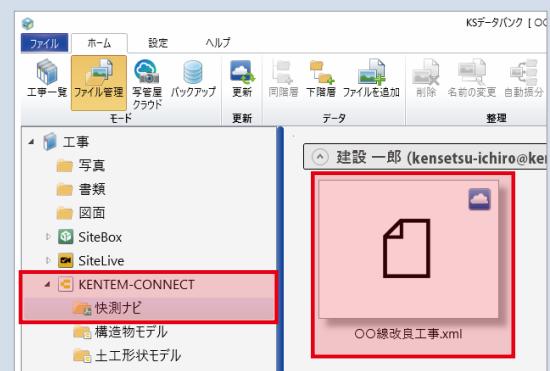


- 2 ファイル名を入力します。



### 出力した 3D 施工データについて

出力した 3D 施工データは、「KS データバンク」にアップロードされます。



STEP

06

# SiTE-Scope のデータを転送する

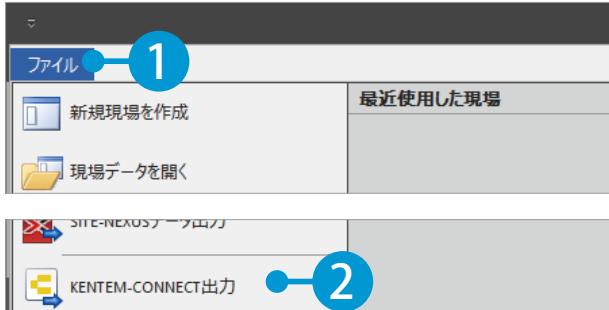
SiTE-Scope のデータを KENTEM-CONNECT (KS データバンク) へ転送します。

受注者

「SiTE-Scope」の手順が含まれます。

## 01 | SiTE-Scope にて、[KENTEM-CONNECT 出力] を実行します。

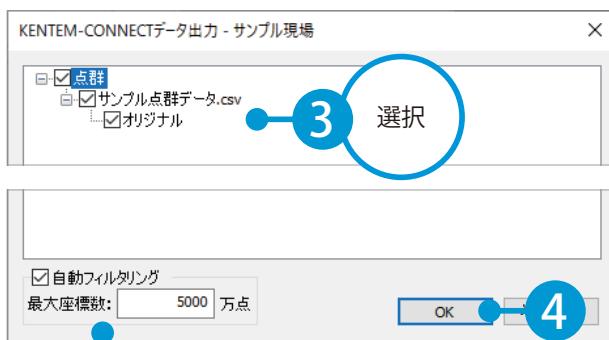
- 1 [ファイル] → [KENTEM-CONNECT 出力] をクリックします。



### SiTE-Scope の操作について

SiTE-Scope の操作については、  
SiTE-Scope のマニュアルをご確認ください。

- 2 出力する SiTE-Scope データを選択します。

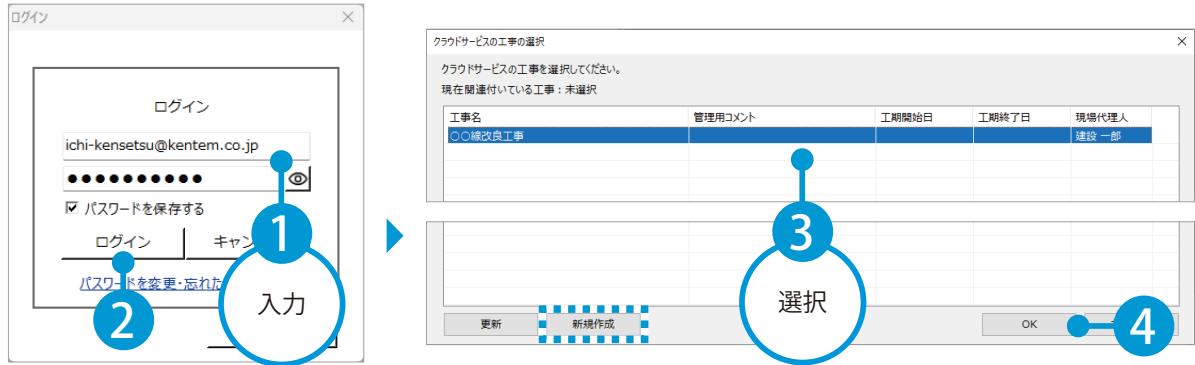


チェックを付けると、  
設定した最大座標数に  
収まるように  
フィルタリングして  
出力できます。

## 02 | アップロード先の工事を選択し、転送します。

- 1 ログインして、工事データを選択します。

※クラウドサービスの工事の選択画面に工事がない場合は、[新規作成] から工事を作成してください。

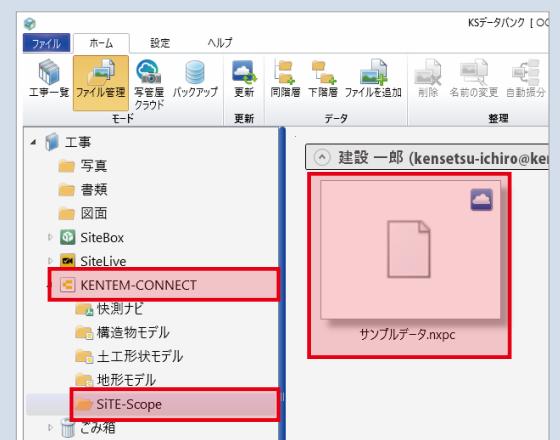


- 2 ファイル名を入力します。



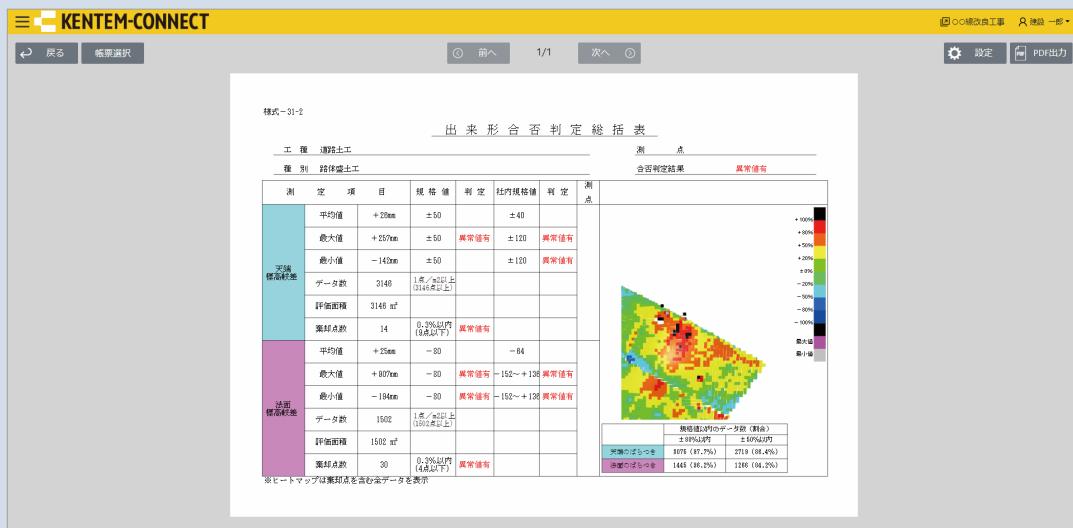
### 転送した SiTE-Scope データについて

転送した SiTE-Scope データは、「KS データバンク」にアップロードされます。



## 出来形合否判定総括表の作成について

ホーム画面で取り込んだ SiTE-Scope データから、出来形合否判定総括表を作成できます。



# STEP 07

## SiTE-NEXUS のデータを転送する

SiTE-NEXUS のデータを KENTEM-CONNECT (KS データバンク) へ転送します。

受注者

「SiTE-NEXUS」の手順が含まれます。

### 01 | SiTE-NEXUS にて、[KENTEM-CONNECT 出力] を実行します。

- 1 [ファイル] → [KENTEM-CONNECT 出力] をクリックします。



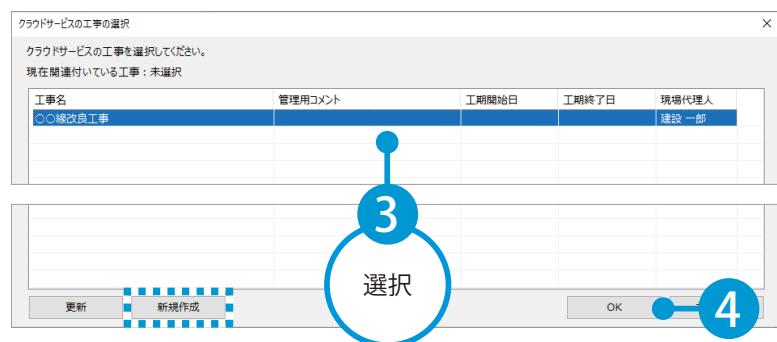
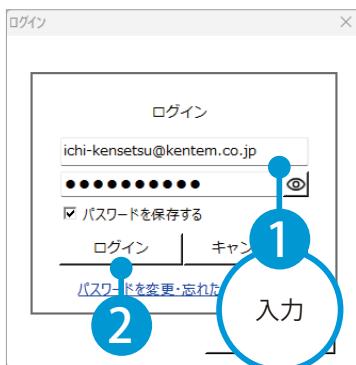
#### SiTE-NEXUS の操作について

SiTE-NEXUS の操作については、  
SiTE-NEXUS のマニュアルをご確認ください。

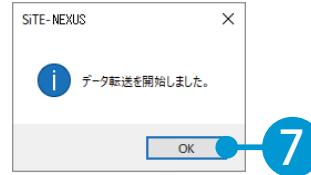
### 02 | アップロード先の工事を選択し、転送します。

- 1 ログインして、工事データを選択します。

※クラウドサービスの工事の選択画面に工事がない場合は、[新規作成] から工事を作成してください。

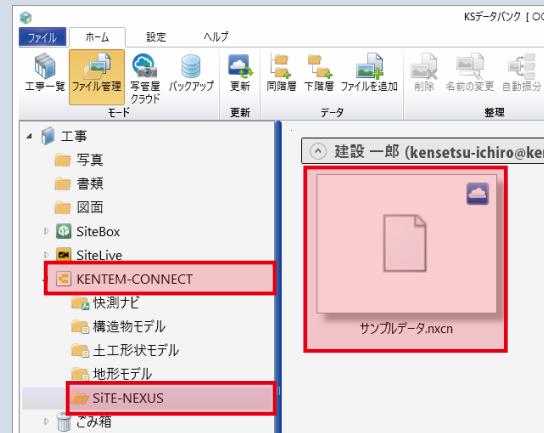


2 ファイル名を入力します。



### 転送した SiTE-NEXUS データについて

転送した SiTE-NEXUS データは、「KS データバンク」にアップロードされます。



20

STEP  
**08**

## ファイルをKSデータバンクにアップロードする

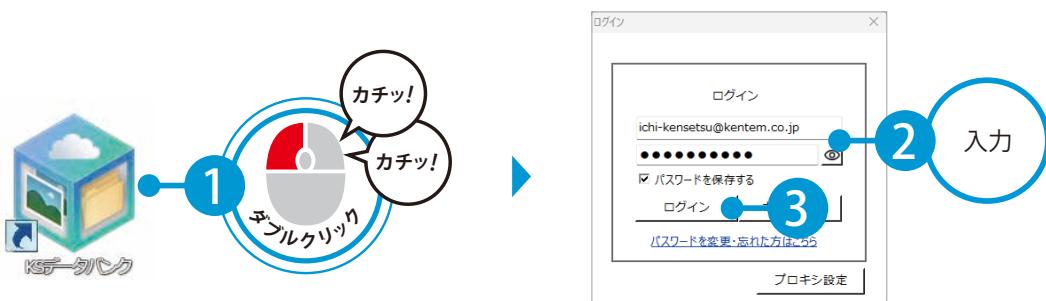
IFC ファイル（構造物モデル）や XML ファイル（地形モデル）、平面図などのファイルを KS データバンクにアップロードします。

受注者

「KS データバンク」の手順が含まれます。

### 01 | KS データバンクを起動します。

- 1** KS データバンクを起動し、ログインします。

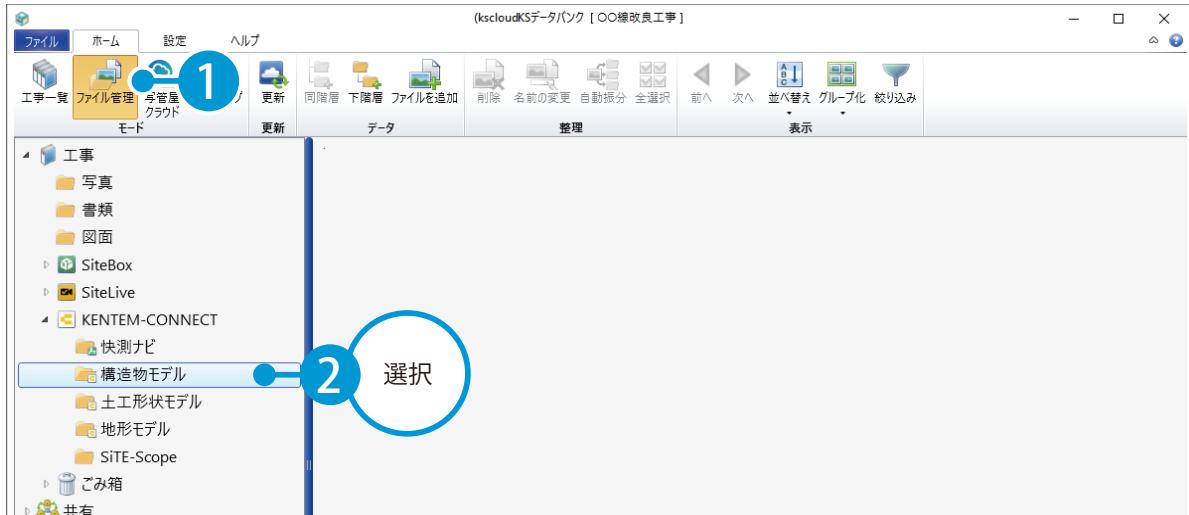


- 2** クラウド上の工事データを選択します。

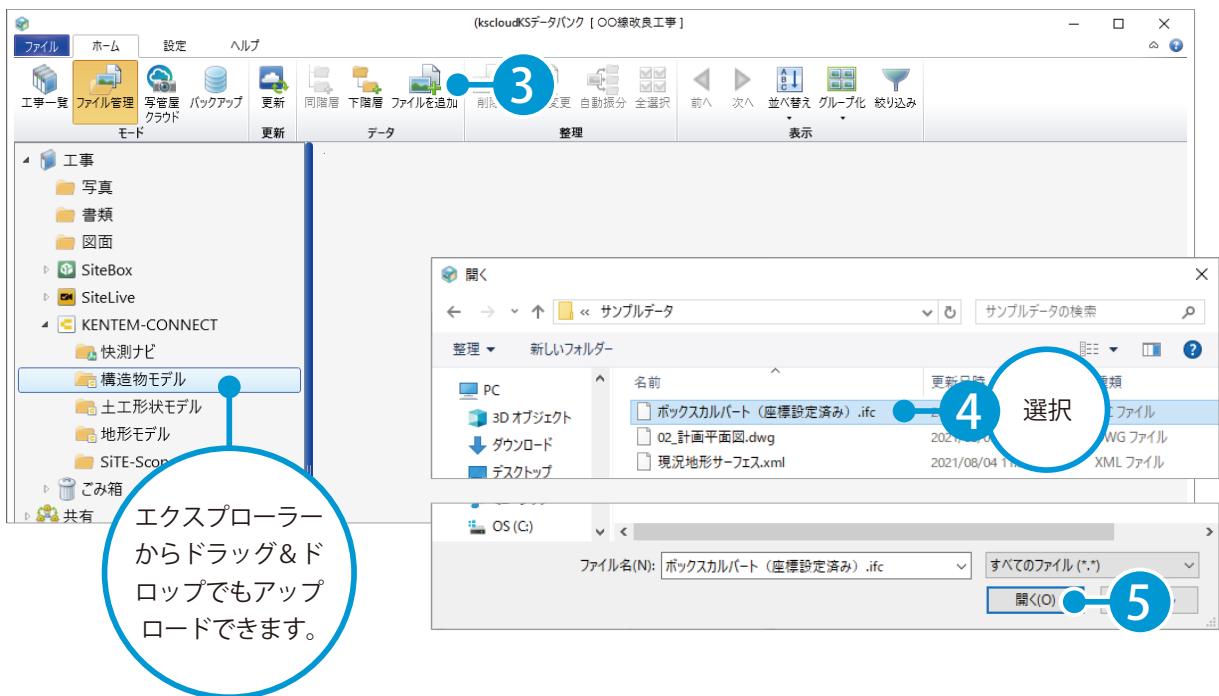


## 02 | ファイルをアップロードします。

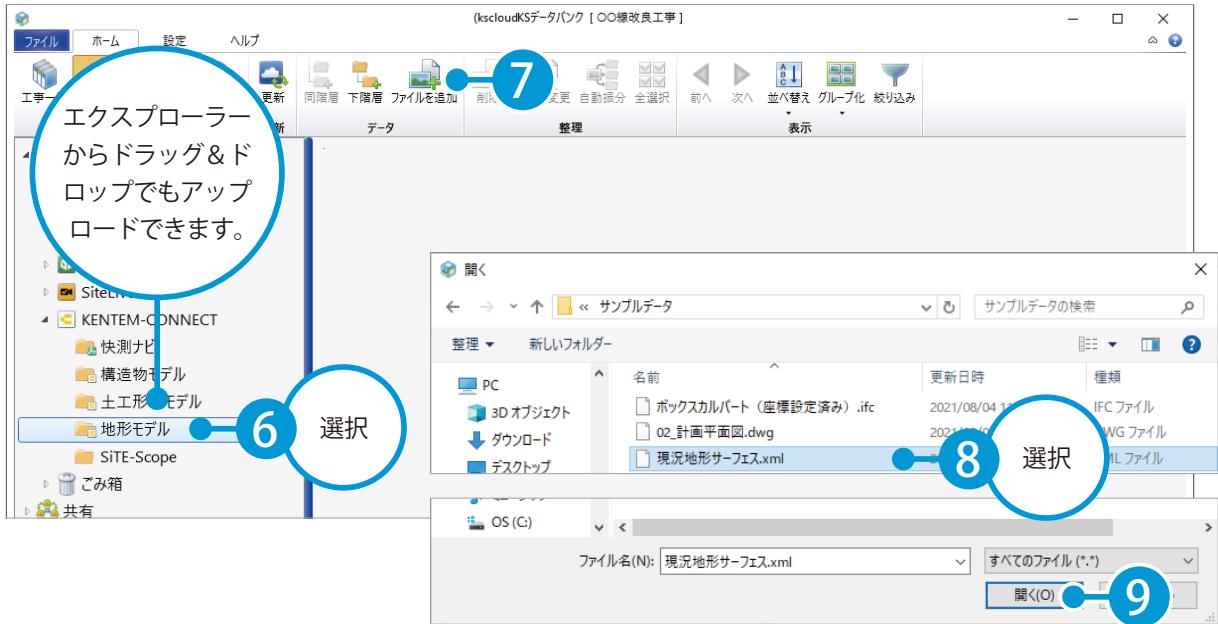
1 構造物モデルフォルダーを選択します。



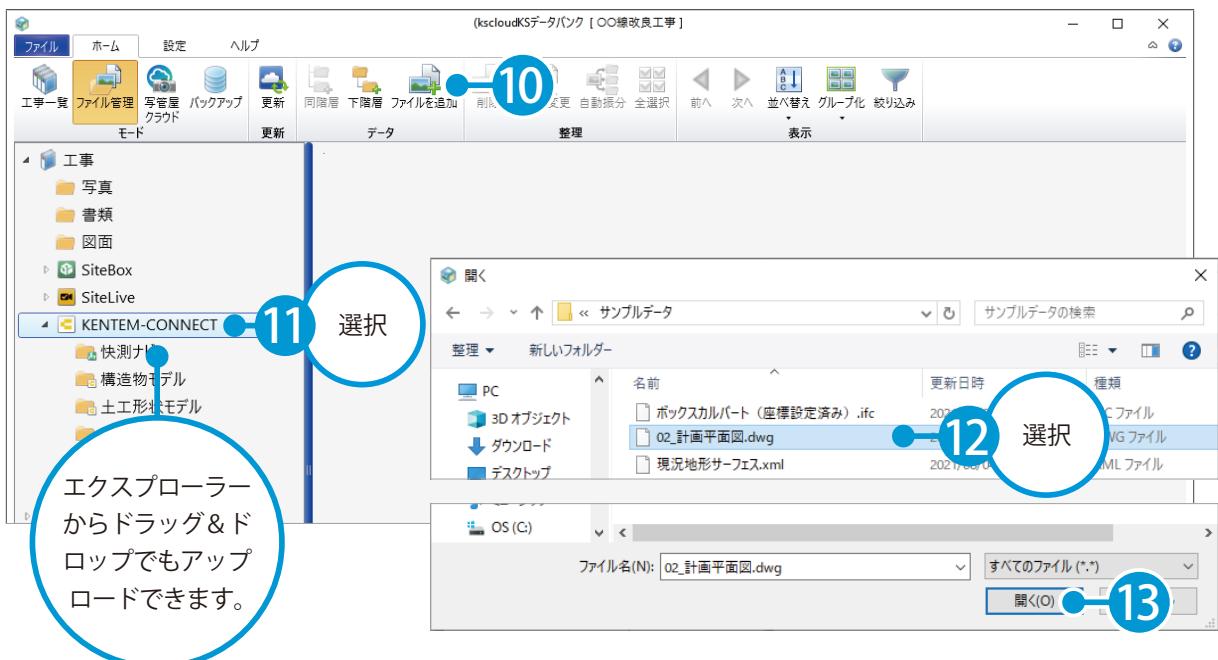
2 IFC ファイルをアップロードします。



**3** 同様に、地形モデルフォルダーに XML ファイルをアップロードします。



**4** 同様に、KENTEM-CONNECT フォルダーに図面ファイルをアップロードします。



STEP

09

# KS データバンクからファイルを取り込む

KS データバンクにアップロードしたファイルを取り込み、3D ビューで確認します。

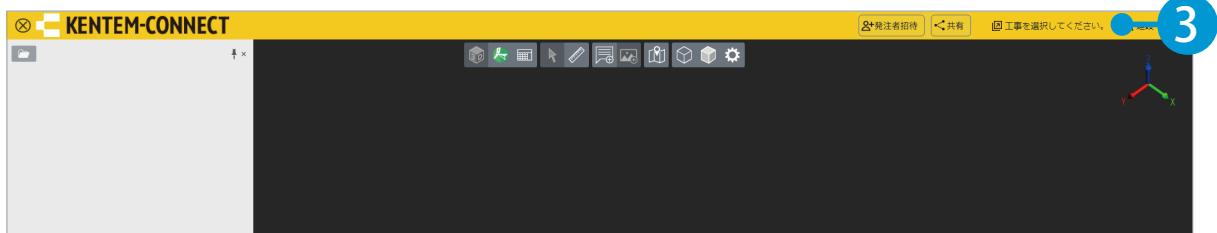
受注者

## 01 | KENTEM-CONNECT を起動します。

- 1 [ホーム] の利用可能なアプリ一覧から [KENTEM-CONNECT] をクリックします。



- 2 [工事を選択してください。] をクリックします。



- 3 工事を選択します。



#### 4 取り込むファイルを選択します。



座標参照系の設定画面が  
表示された場合

工事ごとに KENTEM-CONNECT を初め  
て起動した際、座標参照系の設定画面  
が表示されます。  
任意の水平座標系を選択してください。

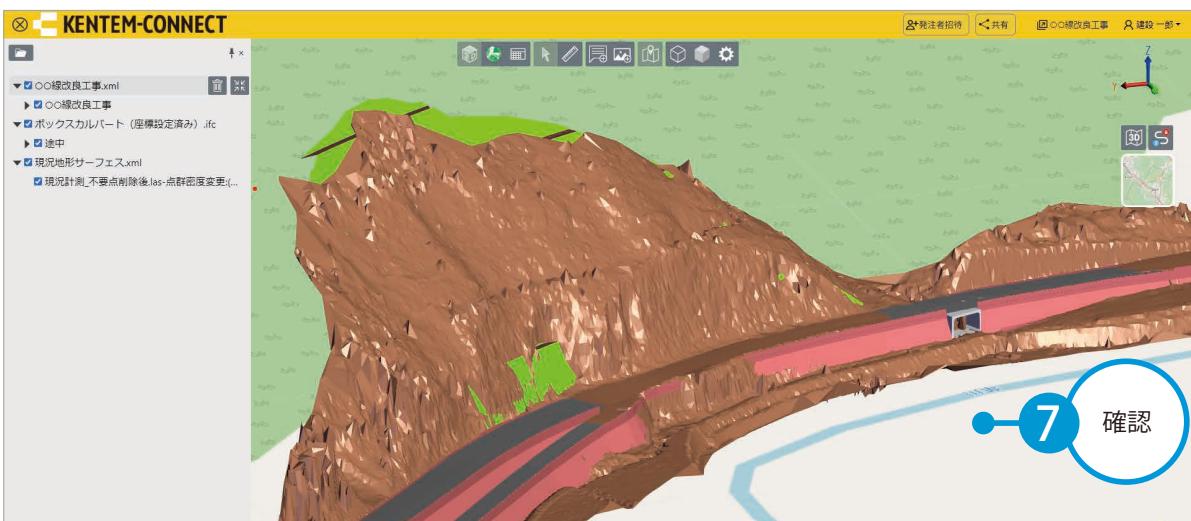
#### LandXML/TSXML 補間間隔設定画面が表示された場合

LandXML ファイルまたは TSXML ファイルを取り込  
むと、LandXML/TSXML 補間間隔設定画面が表示さ  
れます。

補間間隔を設定する場合は、「読み込んだ LandXML/  
TSXML【基本設計データ】の断面を補間する」にチェック  
を付けます。データ内の副測点間隔で補間する場  
合は、「路線に設定されている副測点間隔で断面を  
補間する」にチェックを付けます。任意に指定する  
場合は、「任意の計算間隔で断面を補間する」にチェック  
を付け、計算間隔を設定してください。



#### 5 3D ビューにて、取り込んだファイルを確認します。



## ファイルの表示 / 非表示について

画面左のモデルツリーのチェックボックスで、表示 / 非表示の切り替えが可能です。



## 3D ビューのマウス操作について

### 右ドラッグ

ドラッグする方向に回転します。

### マウスホイールドラッグ

ドラッグする方向に平行移動します。

### マウスホイール回転

マウスカーソルを中心に拡大・縮小します。

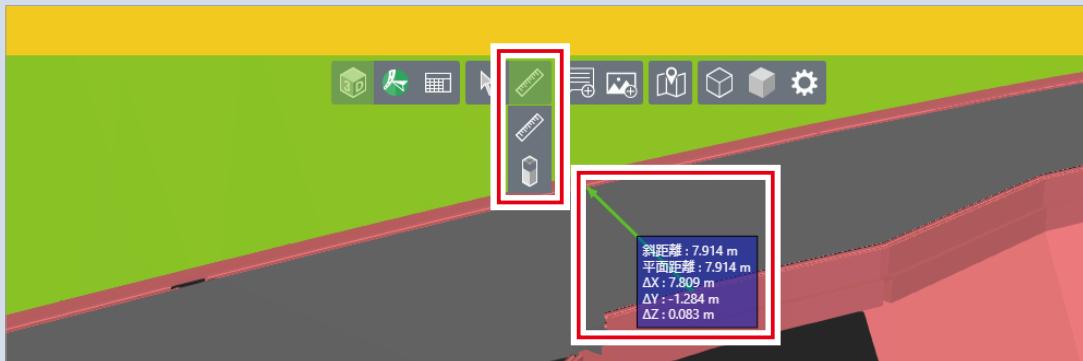
## スナップについて

画面左下のスナップにて、3D ビュー上で  
の端点や中点などのサーチ設定の切り替え  
が可能です。



## 距離・座標の計測について

画面上部のツールバーにて、距離または座標の計測が可能です。



## 計測精度について

3D 地図は標高データ（5m メッシュ、10m メッシュ）を元に作成されるため、計測結果に誤差が生じる場合があります。

また、3D 地図の表示状態（縮小表示）により、計測結果の誤差が大きくなる場合があります。  
あくまでも参考値としてご使用ください。

※モデルに対しての計測については、正確に計測されます。

STEP

10

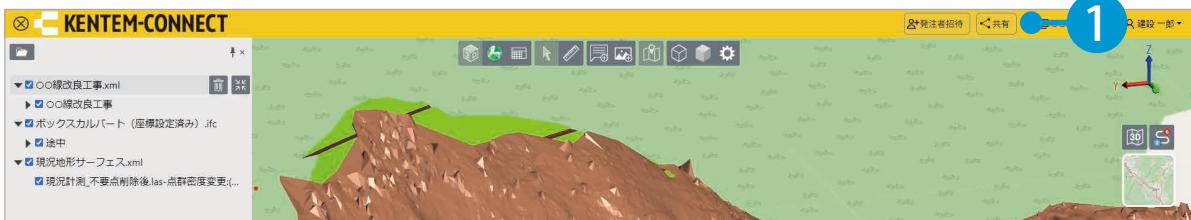
## 3D データを共有する

共有リンクを発行して、『KENTEM-CONNECT』を購入していない方でも 3D データを共有してブラウザ上で閲覧できるようにします。

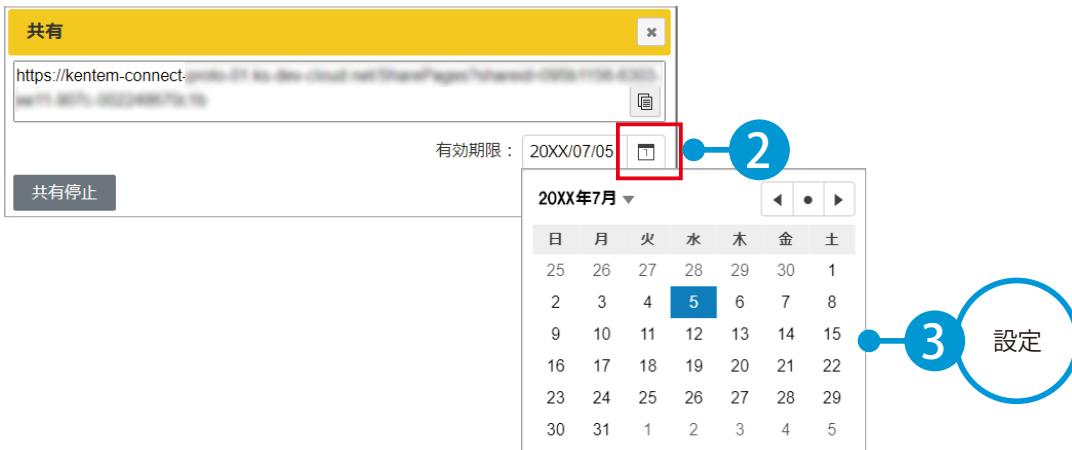
受注者

### 01 | 3D データを共有します。

1 [共有] をクリックします。



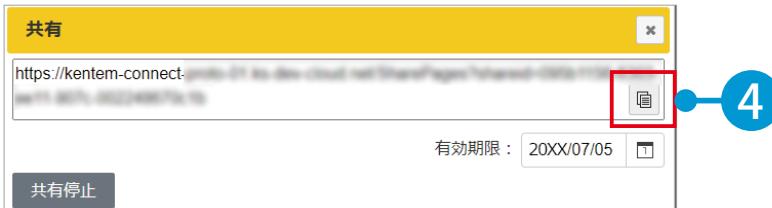
2 ① をクリックして、有効期限を設定します。



#### 有効期限について

設定した有効期限を過ぎると、共有された URL にアクセスできなくなります。

- 3 [ ] をクリックして、URL をコピーします。



- 4 メール等に URL を貼り付け、関係者等に共有してください。

#### 共有リンクページでの注意事項

共有リンクページは、閲覧専用のため利用できる機能に制限があります。

#### 共有後のデータ編集について

共有後データを編集した場合も、共有リンクページは、常に最新の状態で閲覧することができます。

STEP  
**11**

## 3D データの任意の位置にメモを追加する

3D データ上にピンを配置し、メモを追加します。

発注者

受注者

### 01 | ピンを配置し、メモ情報を入力します。

- 1  をクリックします。



- 2 3D ビュー上でピンを配置したい 3D データの任意の位置をクリックします。



3 メモ情報欄の各項目を入力します。



#### ファイル添付について（受注者のみ）

メモには、KS データバンク上のファイル、またはローカルファイルを添付することができます。

添付欄の をクリックし、ファイルを選択してください。

添付したファイルは、 より、ダウンロードすることも可能です。

また、添付したファイルは発注者に共有されます。

/ をクリックすることで共有状態を変更できます。

#### 追加したメモを確認・編集したい場合

モデルツリーにてメモを選択するか、または 3D ビュー上にて選択ツールを使用しピンを選択し、メモを確認・編集してください。

※発注者は自分が作成したメモ以外の編集ができません。

# STEP 12

## 画像・動画ファイルを取り込む

3D データ上に位置情報付きの 360 度画像または動画ファイルを取り込みます。

受注者

### 01 | 360 度画像または動画ファイルを取り込みます。

- 1  をクリックします。



- 2 取り込む 360 度画像または動画ファイルを選択します。



#### 取り込み可能なファイルについて

位置情報付きの 360 度画像または動画ファイルのみが取り込みの対象となります。

また、取り込めるファイル形式は、以下の通りです。

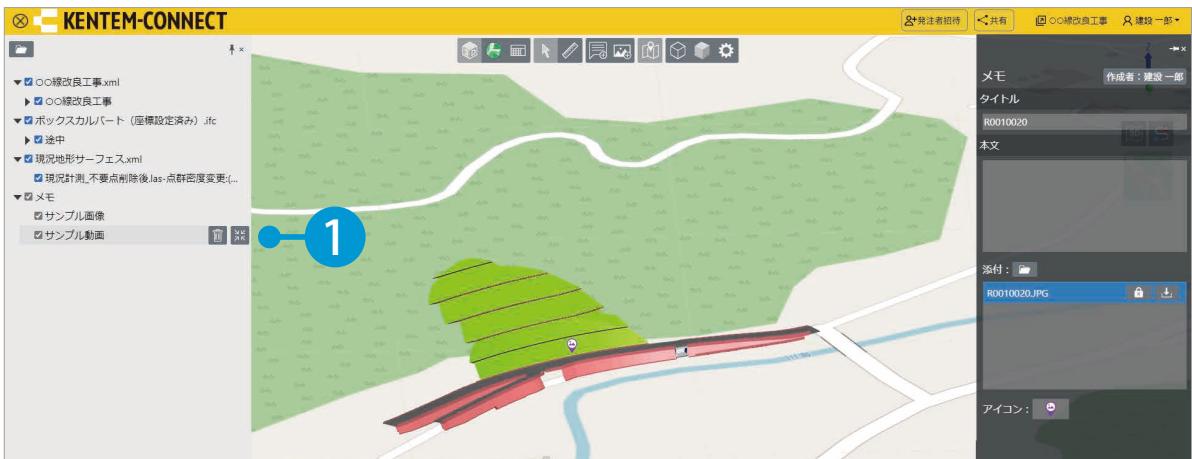
jpg、jpeg、mp4

- 3** 画像または動画ファイルが取り込まれたことを確認します。



## 02 | 360 度画像または動画ファイルを表示します。

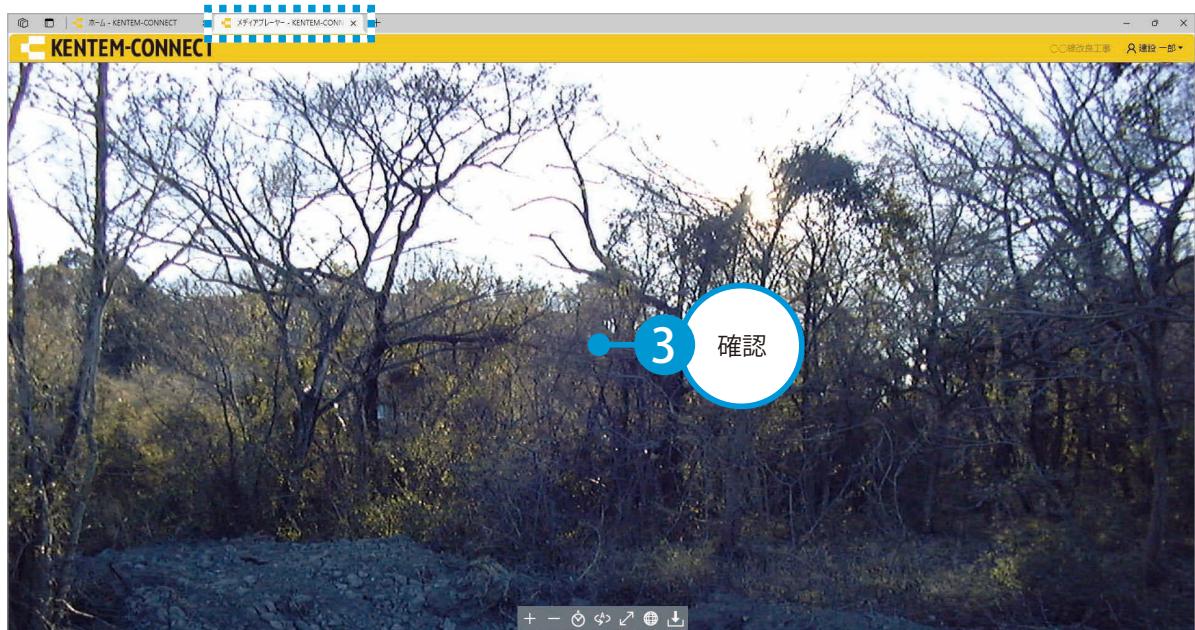
- 1** モデルツリーにて、表示したい 360 度画像または動画ファイルの情報が登録されているメモをクリックします。



- 2** 画面右側のメモ情報の添付欄にて、 をクリックします。



- 3 新しいタブが開き、360 度画像または動画が表示されるので確認してください。



### ツールバー・コントロールバーについて

画像ファイルを表示している場合は、ツールバーが表示されます。

動画ファイルを表示している場合は、ツールバーおよびビデオコントローラーが表示されます。

※選択しているファイル形式によって表示されるツールバーは異なります。

ツールバー		画像を拡大・縮小します。
		画像の表示位置を元の状態に戻します。
		画像を自動で 360 度回転 / 停止します。
		画像のフルスクリーン表示 / フルスクリーン表示の解除をします。
		360 度画像の表示方法をミラーボール / ストレー トに切り替えます。
ビデオコントローラー		画像または動画をダウンロードします。
		動画を再生 / 一時停止します。
		動画のループ再生 / ループ再生の解除をします。
		音量を調整します。

# STEP 13

## 快測ナビでKENTEM-CONNECTと連携する

快測ナビでKENTEM-CONNECTと連携した新規現場を作成し、3D施工データを取り込みます。

受注者

### 快測ナビとKENTEM-CONNECTの連携について

快測ナビとKENTEM-CONNECTを連携するには、「快測ナビ Adv」のご契約が必要となります。

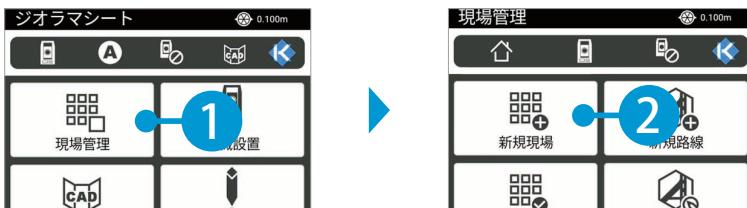
「快測ナビ Std」では、連携することができません。

また、連携には新規現場作成およびSiTECH 3Dでの「KENTEM-CONNECT出力(P14)」が必要となります。

「快測ナビ」の手順が含まれます。

### 01 | 新規現場を作成します。

- 1 [現場管理] → [新規現場] をタップします。



- 2 現場種類を選択し、[KENTEM-CONNECTと連携する]にチェックを付けます。  
※今回は、[TS出来形現場]を選択します。



## 02 | KENTEM-CONNECT と連携します。

1 KENTEM-CONNECT にログインします。



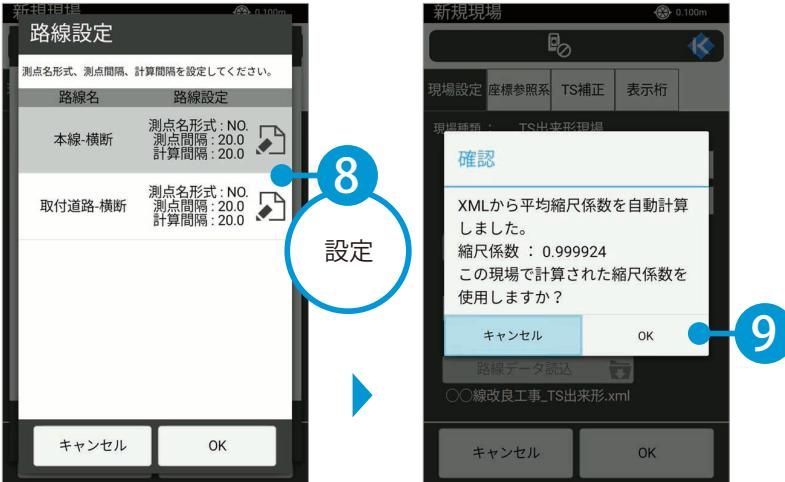
2 クラウド工事を選択します。



3 SiTECH 3D から出力（アップロード）された 3D 施工データを取り込みます。  
※ SiTECH 3D での出力（アップロード）手順については、P14 をご確認ください。



**4** 路線を設定します。



**5** 現場名、作成者を入力します。



STEP

14

# 快測ナビモニターを使用する

快測ナビモニターを使用して、快測ナビの計測状況をモニタリングします。  
※今回は、快測ナビの TS 出来形計測をモニタリングします。

発注者

受注者

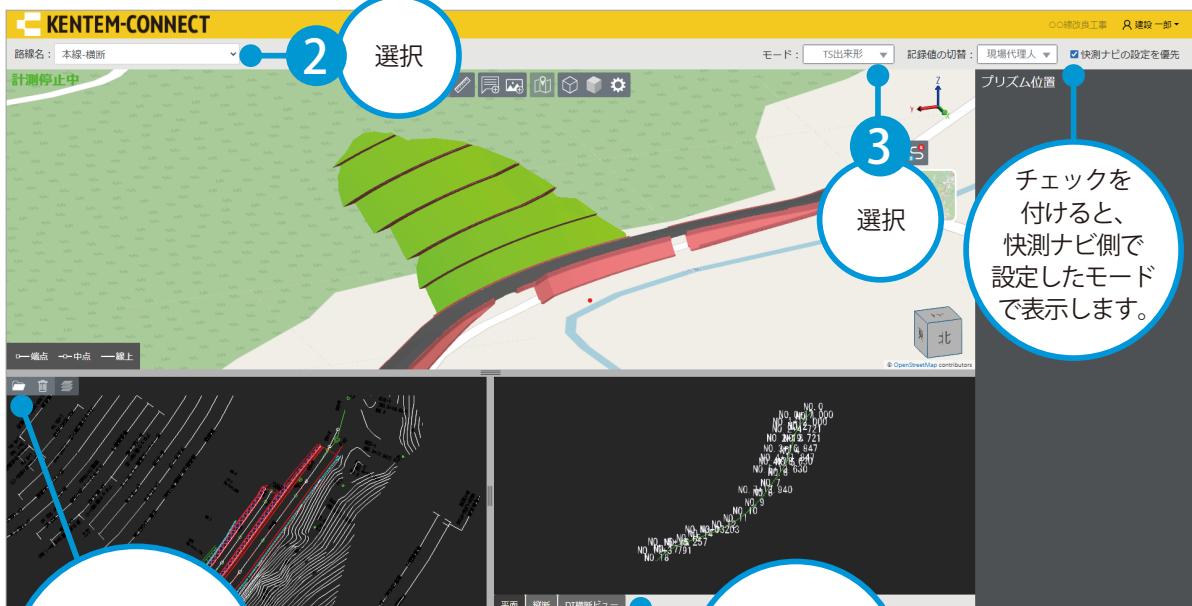
「快測ナビ」の手順が含まれます。

## 01 | 快測ナビモニターを起動します。

- 1  をクリックします。



- 2 路線・モードを選択します。



KS データバンクにアップロードした図面ファイルを取り込むことができます。

平面 / 縦断 / DT 横断ビューの切り替えが可能です。

## 02 |

受注者

快測ナビにて、TS 出来形計測を実施します。

- 1 [スマート施工] → [KENTEM-CONNECT] をタップします。



- 2 [TS 出来形計測] をタップします。



- 3 観測モードを選択します。

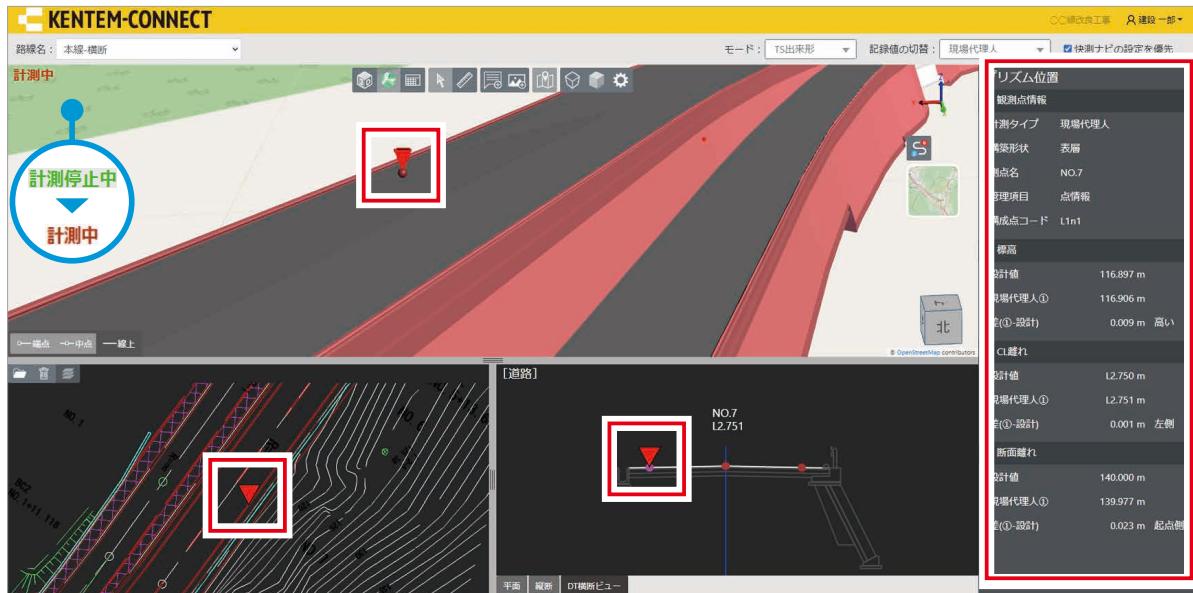


## 快測ナビの操作の詳細について

快測ナビの操作の詳細につきましては、快測ナビのマニュアルをご確認ください。



- 4** 快測ナビにて観測を開始すると、KENTEM-CONNECT の状態欄が切り替わります。  
また、プリズムの計測位置がリアルタイムに表示されます。  
※ 3D ビューのマウス操作については、P26 をご確認ください。



## 03 | 受注者 快測ナビにて、出来形計測点を観測します。

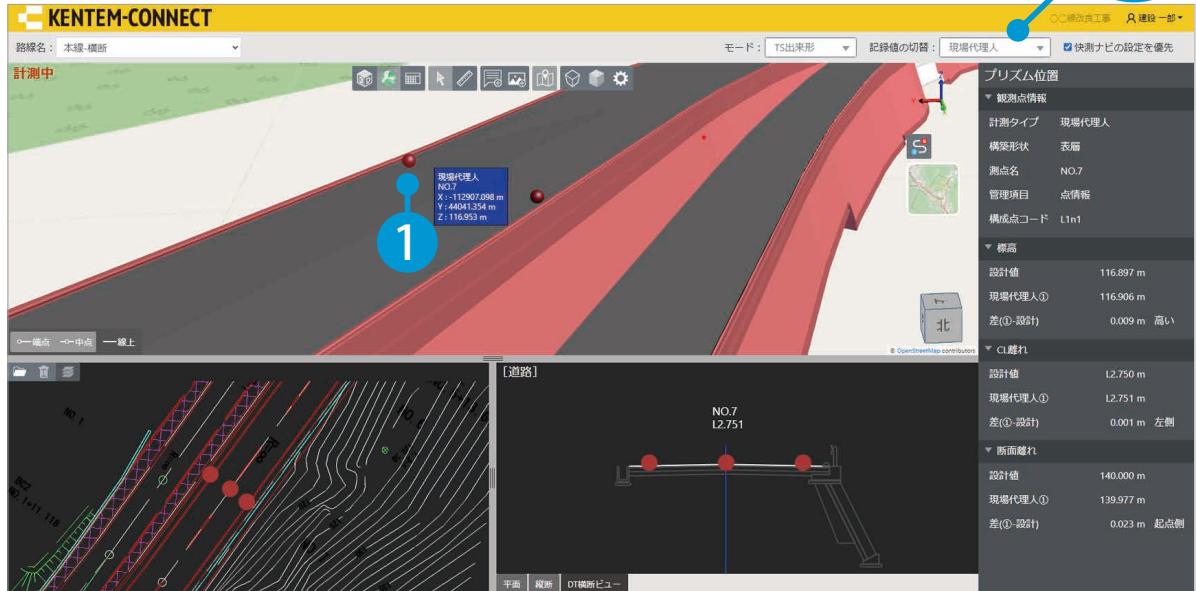
- 1** 現在位置が赤い丸で表示されます。設計値に近づきながら、出来形を記録していきます。



## 04 | 出来形計測点を確認します。

- 1 快測ナビ側で記録した箇所には、マーカーが表示されます。  
マーカーをクリックして、測点と座標値を確認します。

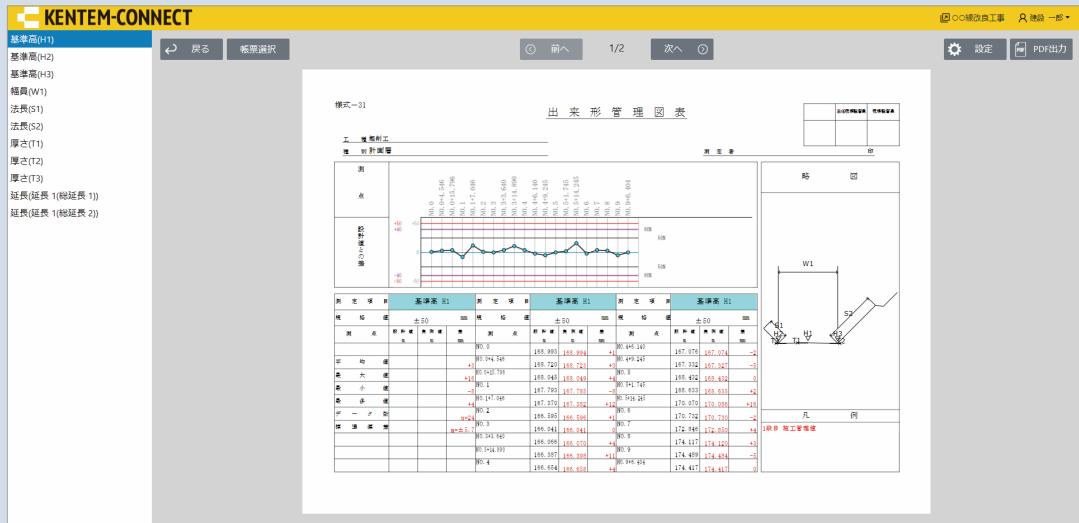
記録値の  
切替が可能  
です。



## 出来形管理図表の作成について

記録した実測値をもとに、出来形管理図表を作成できます。

※実測値が登録済みの TSXML を取り込んでいる場合でも、作成可能です。



# STEP 15

## 発注者を招待する

KENTEM-CONNECT を利用する発注者をメールで招待します。  
※発注者の招待は、権限が「管理者」のみご使用いただけます。

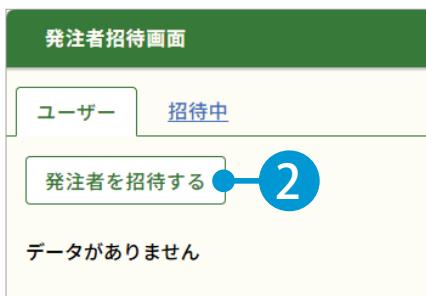
受注者

### 01 | 発注者を招待します。

- 1 [発注者招待] をクリックします。



- 2 [発注者を招待する] をクリックします。



- 3 招待する発注者のメールアドレスを入力します。

※複数人招待する場合は、メールアドレスを改行して入力してください。

## 発注者の発注者情報登録について

招待すると、入力したメールアドレスに招待メール「件名：工事への参加依頼があります」が送信されます。

発注者が「KENTEM-CONNECT」を利用するには、招待メールに記載されている URL から、発注者情報の登録をする必要があります。招待メールには、有効期限があります。

## 招待中のメールアドレス・有効期限の確認および招待中止・再送について

[発注者招待] → [招待中] をクリックすると、招待中のメールアドレスや有効期限を確認することができます。

また、チェック欄にチェックを付けることで、[中止] [再送] のクリックができるようになり、招待中止または再送することができます。



## 発注者の解除について

[発注者招待] → 解除したい発注者のチェック欄にチェックを付け、[解除] をクリックすると、発注者の登録を解除することができます。



# STEP 16

## 招待メールから発注者情報を登録する

受注者から送信される招待メールから、発注者情報を登録します。

## 発注者

## 01 | 招待メールから発注者用クラウドサービス管理画面を立ち上げます。

以下の工事から参加依頼があります。参加される場合は、以下のURLにアクセスし、参加登録をお願いします。

受注者：(株)○×建設  
工事名：○○線改良工事

URL : <https://tinyurl.com/yxkx9tss>

このメールは送信専用のため、返信はお受けできません。

1

## 02 | 発注者情報を登録します。

## 1 「参加する」をクリックします。

The screenshot shows a mobile application interface for bidder management. At the top, there's a blue header bar with the text '発注者管理画面'. Below it, the main content area has a title '個人設定' (Personal Settings) with a person icon. Under this, there's a section titled '工事への招待' (Invitation to Work). A note below it says '以下の工事から参加依頼があります。' (Invitations from the following works are available.). Below this, there are two entries: '受注者名: (株)〇×建設' (Bidder Name: (Co.) ○× Construction) and '工事名: ○○線改良工事' (Work Name: ○○ Line Improvement Work). At the bottom left, there's a button labeled '参加する' (Join) with a blue outline and a white background. To its right is a large blue circle containing the number '1'. The bottom of the screen has a footer bar with the text '心当たりの無い場合は、誠に恐れ入りますが、こちらから招待をキャンセルしてください。' (If there is no concern, please cancel the invitation from us).

**2** 発注機関名・事務所名と名前、パスワードを入力します。

発注者管理画面

① ヘルプ

## 個人設定

アカウント登録

下記の内容を入力して、「登録する」ボタンを押してください。

メールアドレス  
jiro-gjutsu@shizuoka.XX.jp

発注者機関名・事務所名 **必須**  
○○地方整備局

名前 **必須**  
姓  
技術

名  
次郎

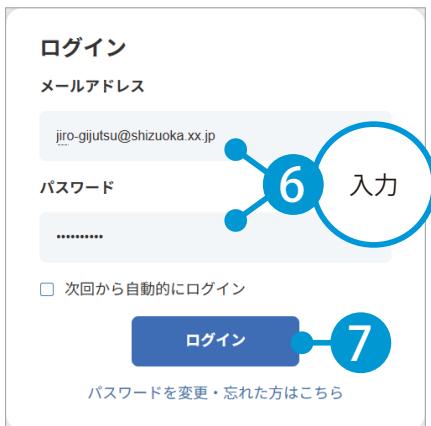
パスワード **必須**  
半角大文字・小文字・数字・記号を含めた10文字以上で入力してください。  
\*\*\*\*\*

パスワード(確認用) **必須**  
\*\*\*\*\*



### 3 利用規約に同意します。

4 登録が完了しました。



### 工事への参加を解除する場合

工事一覧にて、解除する工事のアクション欄の「[参加を解除]」をクリックすると、工事への参加を解除することができます。

### 発注者情報を変更したい場合

「個人設定」から、「発注機関名・事務所名」「名前」「メールアドレス」「パスワード」を変更することができます。

STEP

17

# 遠隔臨場 SiteLive で KENTEM-CONNECT と連携して検査を実施する

遠隔臨場 SiteLive で KENTEM-CONNECT と連携して、検査を実施します。

発注者

受注者

## 遠隔臨場 SiteLive と KENTEM-CONNECT の連携について

遠隔臨場 SiteLive と KENTEM-CONNECT を連携するには、「遠隔臨場 SiteLive」のご契約が必要となります。

「遠隔臨場 SiteLive」の手順が含まれます。

### 01 | 受注者 工事を割当てます。

- 1 [契約情報] をクリックし、[遠隔臨場 SiteLive] のアクション欄の [工事の割当て] をクリックします。

アクション	サブID	契約期間	状態	利用工事
工事の割当て	R00...	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	契約中	

- 2 割当てる工事の [選択] をクリックします。

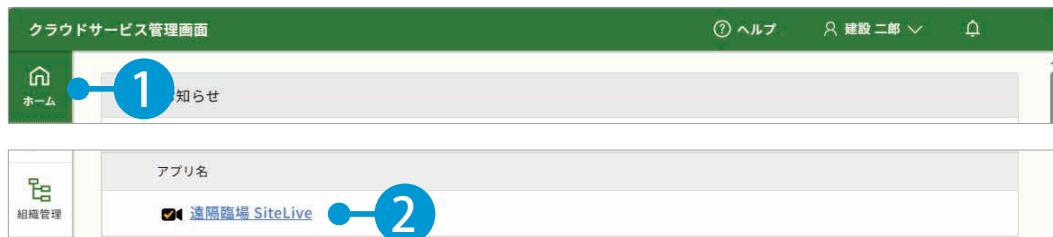
工事名	略称	管理用コメント
○○線改良工事		

- 3 工事が割当てされました。

アクション	サブID	契約期間	状態	利用工事
工事の解除	R00...	20XX/XX/XX - 20XX/XX/XX	契約中	○○線改良工事

## 02 | 受注者 遠隔臨場 SiteLive を起動し、発注者を招待します。

- 1 [ホーム] の利用可能なアプリ一覧から [遠隔臨場 SiteLive] をクリックします。



- 2 [ユーザー管理] をクリックします。



- 3 [発注者を招待する] をクリックします。



- 4 招待する発注者のメールアドレスを入力します。



※複数人を招待する場合は、メールアドレスをカンマ（,）で区切って入力してください。

### 発注者の発注者情報登録について

招待すると、入力したメールアドレスに招待メール「件名：遠隔臨場 SiteLive へのご招待」が送信されます。発注者が「遠隔臨場 SiteLive」を利用するには、招待メールに記載されている URL から、発注者情報の登録をする必要があります。招待メールには、有効期限があります。詳細は、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご確認ください。

## 03

受注者

検査を予約します。

※ここでは、確認・立会検査を予約します。

- 1 [確認・立会] → [確認・立会を予約する] をクリックします。

遠隔臨場 SiteLive

○○線改良工事

契約終了日 : 20XX/XX/XX <工事一覧へ

遠隔臨場  
すべて  
材料確認  
段階確認  
**確認・立会**

**確認・立会を予約する** 2

予約 実施済み

開催日時	工種	場所	資料
該当ありません。			

- 2 検査内容および開催日時を設定し、[KENTEM-CONNECT と連携する] にチェックを付けます。

遠隔臨場 SiteLive

○○線改良工事

契約終了日 : 20XX/XX/XX <工事一覧へ

遠隔臨場  
すべて  
材料確認  
段階確認  
**確認・立会**

確認・立会 > 確認・立会を予約する

工種	出来形確認
場所	本線NO.7付近
資料	
開催日時	20XX/08/16 15時 00分
検査資料	確認資料.xlsx

KENTEM-CONNECTと連携する

登録する 5 ル

## 発注者への検査登録メールについて

検査を予約するとき、登録済みの発注者の名前にチェックをすると、メールアドレス宛に検査登録メール「件名：【遠隔臨場 SiteLive】「○○工事」の検査が登録されました」が送信されます。発注者は、検査開催日時に、メール本文内の URL から検査に参加することができます。

## 04 | 検査を実施します。※ここでは、発注者用ウェブアプリの画面でご説明します。

### 受注者用ウェブアプリからの参加について

事務所から検査に参加するなど、受注者用ウェブアプリからも検査に参加することができます。  
受注者用ウェブアプリを開き、検査一覧内の該当する検査の【開始】をクリックしてください。

- 1 検査予約メールに記載されている「開催日時」に、メール内の URL をクリックします。

遠隔臨場 SiteLiveにて以下の検査が登録されました。  
お時間になりましたら、下記URLから検査に参加をお願いします。

参加URL : <https://...>

検査内容：  
【開催日時】20XX/08/16 15:00  
【区分】確認・立会

- 2 発注者用クラウドサービス管理画面にログインします。



- 3 検査の種類を選択し、該当する検査の【参加】をクリックします。

遠隔臨場 SiteLive

すべて

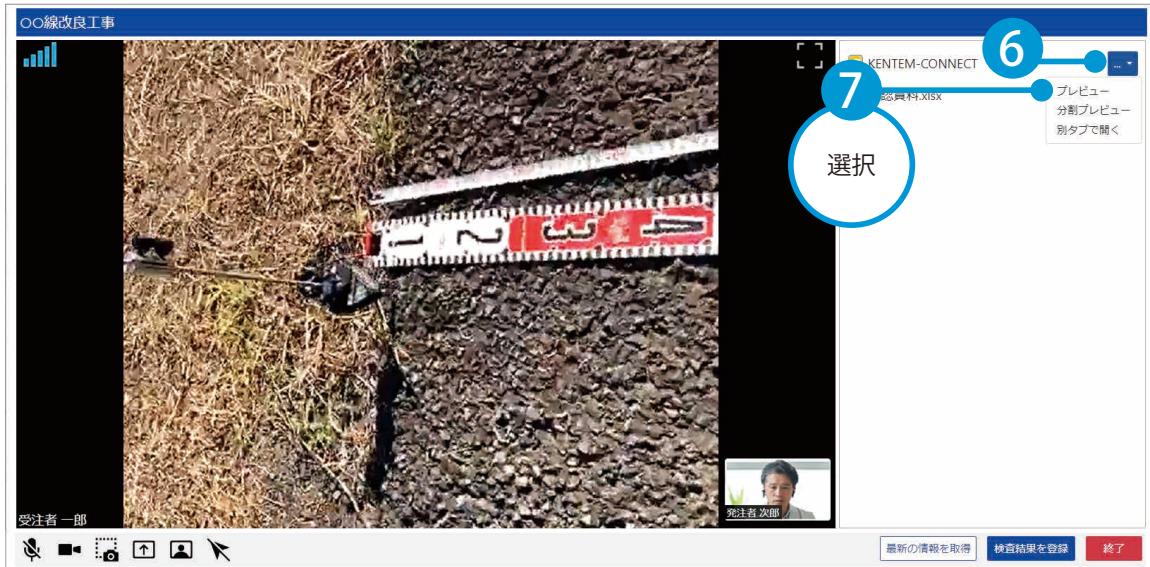
材料確認 4

段階確認

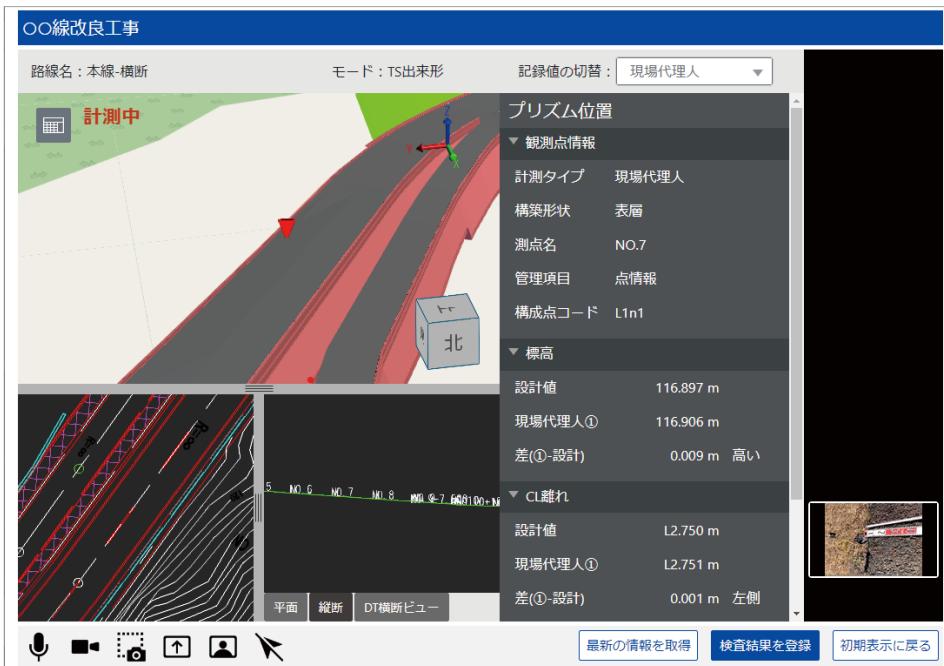
確認・立会

予約	実施済み			
開催日時	工種	場所	工事名	受注者名
20XX/08/16 15:00	出来形確認	本線NO.7付近	○○線改良工事	(株) ○×建設
5 参加				

- 4 □ をクリックし、表示されるメニューから表示モードを選択します。  
ここでは、[プレビュー] を選択します。



- 5 検査を実施します。



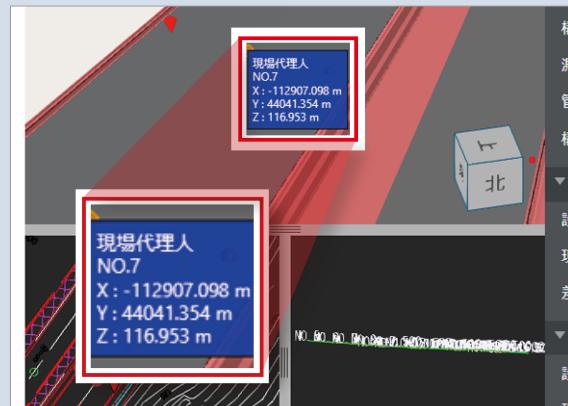
## ポインターについて



参加者名付きのポインターを表示し、検査箇所の位置を指示することができます。  
ポインターはドラッグで移動できます。

## 記録点の情報を確認したい場合

3D ビュー上の記録点をクリックすると、  
記録点情報確認することができます。



6

検査結果を登録します。

検査結果登録以降の手順につきましては、「遠隔臨場 SiteLive 基本操作マニュアル」をご確認ください。

## ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

## 商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe KK (アドビ株式会社) の商標です。

Android™、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

OpenStreetMap® は、OpenStreetMap 財団 (OSMF) が Open Data Commons Open Database License (ODbL) の下にライセンスするオープンデータです。（著作権とライセンス：<https://www.openstreetmap.org/copyright>）

OpenStreetMap® は、OpenStreetMap 財団の登録商標です。

地理院地図は、国土地理院の登録商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ⑦ ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。

よくあるご質問(FAQ)、PDFマニュアルなどをご確認いただけます。

業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。



お知らせ



FAQ



マニュアル



サポート  
など

KENTEM サポート



株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2025年10月27日発行

このマニュアルは、KENTEM-CONNECT 2025年10月リリース版の画面で作成しています。